

2016年7月15日

日清製粉グループ 本年も「三鷹の森ジブリ美術館」の活動全般に協賛 ～装い新たな「三鷹の森ジブリ美術館」で新企画展示がスタート～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：大枝 宏之）は、公益財団法人徳間記念アニメーション文化財団が運営する「三鷹の森ジブリ美術館」（館長：中島 清文、入場予約制）の活動全般に対して、2014年5月より継続的に協賛しています。

三鷹の森ジブリ美術館は、今年、開館から15年を迎え、少し長めの休館を経て設備を更新し、外壁を色鮮やかに塗り直すなど、建物のお化粧直しを行い、7月16日（土）にオープンします。

■新企画展示「猫バスにのって ジブリの森へ」もスタート

同美術館内の企画展示室では、7月16日（土）から「猫バスにのって ジブリの森へ」が開催されます。

今回の新企画展示では、「企画展示のこれまで（全14本）」を一堂に集めてご紹介します。これまでの展示物に新たにアレンジを加え、コラージュ風に展示室いっぱいに並べます。全展示のハイライトを一望することにより、企画展示に込めたテーマをより鮮明に感じていただける内容になっています。

■「三鷹の森ジブリ美術館」協賛までの経緯

当社グループは、2008年3月よりCSR活動の一環として、世界の良質なアニメーション作品を広く日本の人々に紹介していく「三鷹の森ジブリ美術館ライブラリー」事業への継続的な協賛を行ってきました。また、2011年6月からは特定の作品や作家、スタジオなどに焦点を当てたテーマで毎年企画される「三鷹の森ジブリ美術館企画展示」に特別協賛してきました。2014年5月からは、より発展的な取り組みとして「三鷹の森ジブリ美術館」の活動全般に対する協賛をしています。日清製粉グループは、この協賛を通じてアニメーション文化普及の一助となり、子どもたちの笑顔をはぐくむお手伝いをしていきたいと考えています。

■「三鷹の森ジブリ美術館」概要

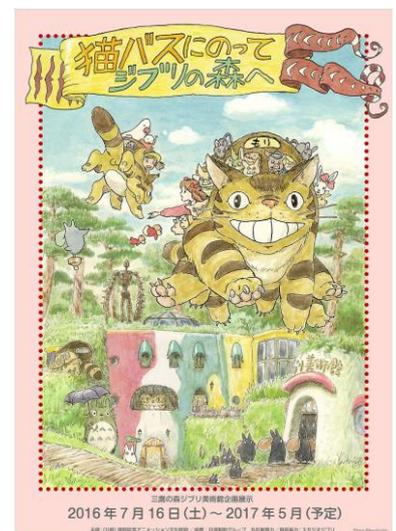
所在地：東京都三鷹市下連雀1-1-83（都立井の頭恩賜公園西園内）

入館料：大人・大学生 1,000円 高校・中学生 700円

小学生 400円 幼児（4歳以上）100円

※入館は日時指定の予約制です ※4歳未満は無料です

WEBサイト：<http://www.ghibli-museum.jp/>



© Studio Ghibli © Museo d'Arte

この件に関する報道関係者の皆様のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：西室・寺岡
電話：03-5282-6650 メール：mailbox@mail.nisshin.com